

# メルヘンハウス通信

今月の和とく情報

## 着物で帰宅

一日中着物で外出したとします。やっと家に帰り、ほっとして大変な勢いで帯を解き着物を脱いだ経験はありませんか？特に暑かったり、ムシムシした日はたまりません。

脱いだ後の開放感は、着たときの緊張感と同じくらいの快感ではないでしょうか。

これからの和とくポイント

## 帰宅後は汚れを確認

帰宅したら先ずは、キモノに付いているホコリは目に見えませんが玄関先で付着しているホコリを和装ブラシでブラッシングか手で払います。

次に外出で食べ物のシミがついていないか、雨に降られてはねが上がっていないか、など思い当たる汚れを確認します。

着物の共衿にはうっすらと汚れ（首筋の汗や脂、又は化粧品）が付いているものです。脱ぎ終えた着物には多少の体温が残り、温かさや湿気を感じます。まだ人肌のあるうちに衿の汚れを見つけ、手入れをすると比較的取りやすいです。

面倒でも着物を脱ぐ、衿の汚れを取るを一気に続けて終わると後が楽です。衿、袖口、裾の汚れはベンジンをたっぷり綿花に含ませてたたきようにして汚れを散らします。

着物を長時間掛けっぱなしにしておいてからでは、汚れも生地目に食い込んでしまいます。自分で出来る最小限の手入れをしましょう。

次に着物を、衣桁やハンガーにかけ、1～2日間、風を通し湿気を飛ばします。風を通した後、畳みながら袖口、裾（八掛）、上前等にシミがないか再度、確認をして下さい。

食べ物のシミを見つけたら、決してこすらないようにして下さい。こすると生地が擦れますので、乾いて付着した食べ物だけをそっと取って、無理をせず、後は専門家にまかせましょう。

ひどくない汚れはある程度自分で散らせても、手に負えない場合は無理をすると取り返しのつかないこととなります。そして、早めにシミ抜きに出すのが賢明です。衿ぐらいしか汚れていないのなら、自分の手入れだけで済みます。

風を通してから、しまえば次に気持ちよく着られます。手入れをこまめにし、着物を長く大切にしましょう。



今日もきもの気分

## やしま呉服店からのお知らせ

※ 催事・イベント ※

◎ さくら特別展示会…5月18.19.20日

◎ 京都博展示会…6月22.23.24日

◎ 知ットコ講座…7月14.15日

※各詳細のお問い合わせはお店まで

◎HP: <http://www.yashima-gofuku.co.jp/>



※ カルチャー ※

◎ ポーセラーツ教室…17日(木)

「真っ白な器を好きなように彩り、オリジナル作品を作る♪」

シール感覚で転写紙を切り貼りして絵柄をつけるので、絵に自身のない方でも安心(^-^)/

誰もが楽しめるハンドメイドとして人気上昇中!



By: お藤

※ さくらきもの学院 ※

◎HP: <http://jtti.jp/sakurawasou/>

◎Blog: <http://sakura-rarara.sblo.jp/>

※ レッスンのお申込受付ます♪

・マンツーマンレッスン: 初等科6回

・マイアップレッスン: 10,000円/10回

・1dayレッスン: 500円/回

※詳細はさくらきもの学院事務局まで

